

平成30年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号

ご入園・ご入学・ご進学

おめでとうございます！

今年は寒暖の差が激しい春休みでしたが、ようやく暖かくなってきました。

新しい学年、新しい教室での子どもたちは期待に胸をふくらませていることでしょう。

さて、新年度を迎え、支援部ではメンバー一同、心機一転 気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう、支援の充実を図っていきたくと考えています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

相談室から（お願い）

兵庫県立で唯一の視覚特別支援学校として、県下全域の支援や相談を行っています。おかげさまで、昨年度も多くの市町とつながり、たくさんの相談の方から連絡が入ってきました。ありがとうございます。全国的に盲学校の在籍者数は減少傾向にありますが、本校は毎年少しずつ増加し、今年度はついに在籍者数が60人になりました。

今年度の相談については、以下のように考えておりますので、よろしくお願いいたします。

- ① 地域の学校で学ぶ視覚障害児童生徒も多くなりました。実際の学習環境や指導の様子を見せてもらって、お話させていただき、その内容を日常の指導に活かしてもらうことは、とても大切であると考えています。弱視学級については、1学期中に学校に呼んでいただいて、視覚障害児童や生徒の障害の理解や適切な対応・指導などにつなげていきたいと考えています。弱視学級ではない視覚障害児（通常学級・特別支援学校等）も、できるだけ同様によりよろしくお願いいたします。また、担任の先生方は、来校相談には、ぜひご同席下さい。
- ② 0歳から大人までの幅広い年齢の相談を受けています。多数の相談を受けたり各地に出向いたりしているため、ご希望の日時に相談が入らない場合がありますが、ご了承ください。また、予約の時間に15分以上早く到着する場合や遅れる場合は、必ずご連絡いただきますようお願いいたします。



支援部 相談担当の紹介



今年度の相談室は、島田（コーディネーター長）・北浦（副部長）が専任の相談担当として中心的に担当し、淡路の支援を菊井（支援部長）が担当させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

菊井 澄人

今年、支援部長となりました菊井です。
アイ・あいスクールや来校相談、視覚補助具やパソコン・iPad を活用した支援を行います。また成人の相談などにも携わらせていただきます。
私も弱視ですのでこれまでの経験をいかしつつ、困り感を解消できるような適切な支援のあり方を一緒に考え、そのニーズにこたえられるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

島田 由美子

昨年度も、0歳から成人まで多くの相談の方に来ていただき、よりよい環境作りや対応を、一緒に考えていくことができました。ありがとうございました。
私自身、大学を卒業した新任から8年間、本校小学部で勤務し、再び戻ってきて、相談担当になり、今年で8年目になりました。今年度もコーディネーター長として校内外の相談を担当します。兵庫県全域の視覚に障害のある方々が、健やかに成長し、元気で幸せになれるようにお手伝いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

北浦 裕記

今年度も引き続き教育相談を担当します。出会うたびに变化していく子どもさんの姿を見せていただき、いつもうれしく感じています。日々の変化は小さくても、積み重ねれば大きな力になります。そのためには、ご家庭や在籍校での毎日の取り組みが欠かせません。助けるところ、本人に頑張らせるところのどちらも大切です。ご家庭や学校と連携し、成長の中でぶつかる困難を一緒に解決していきたいと願っています。今年もよろしくお願いいたします。

今後の予定

- 6月4日、6日 担当指導主事・特別支援学校コーディネーター学校見学会
- 6月16日 視覚障害児童生徒担任交流会
- 7月25日 サマースクール
- 7月30日 視覚障害のガイドヘルプ&点字体験
- 8月 3日 弱視教育研修会

